



2024年10月10日発行 会報第1209号

今週のプログラム

(2024年 10月10日 第1209回例会)

ガバナー補佐訪問

アセンブリー

上本 博ガバナー補佐

前田 要之助ガバナー補佐エレクト

次週のプログラム

(2024年 10月17日 第1210回例会)

ファイヤーサイドミーティング

担当：高尾会長

第1208回例会 (2024年 10月3日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

10月は、「地域社会の経済発展月間」です。世界では、雇用されているにもかかわらず

1日1ドル90セント(220円)で暮らしている人の数が世界で約8億人とされています。

最近ではこのような貧困の次元を収入だけでなく、健康や教育、生活水準などを加味して評価する、
多次元貧困指数(MRI)が用いられるようになってきました。

多次元貧困指数(MRI)とは、

- (1) 就学経験年数が6年以上の世帯員がいない。
- (2) 学校に通うべき年齢の子供が就学していない。
- (3) 調査日までの過去5年間のうちに、子供が亡くなった。
- (4) 栄養不足の成人、子供がいる。
- (5) 電機の供給を受けていない。
- (6) 改善された下水設備がない、又は、改善された下水設備を他の世帯と共用している。
- (7) 安全な水が得られない、又は、安全な水を入手するのに往復30分以上かかる。
- (8) 家の床が泥、砂、又は、糞である。
- (9) 糞、木材、又は、木炭で料理をする。
- (10) ラジオ、テレビ、電話、自転車、二輪車、冷蔵庫、自動車、トラックのいずれも
持っていない。

2023年の発表によると、人口61億人のうち11億人が深刻な貧困のなかで暮らしています。貧困層の半数は18歳未満の子供が占めており、子供の貧困率は27.7%、大人の貧困率は13.4%です。貧困層の84%が農村部の人口です。

大橋秀典ガバナーは、「ではロータリーの奉仕プロジェクトでこれらの貧困をどのように改善できるのでしょうか。単に物や設備を贈るのではなく、持続的に現地を発展させることが出来る起業家とリーダーの育成、特に女性のエンパワメントが欠かせません。我々も持続的な経済発展に寄与するプロジェクトを企画・実行し地域社会の経済発展にマジックを起こしましょう」と述べられています。

<本日のゲスト> 2024 学年度 米山奨学生 グェン カム フンさん

<出席報告> 高田 宗慶 SAA 補助

会員数 17 名 (内出席免除会員 1 名)

本日の出席者数 10 名

(内出席免除会員 0 名・名誉会員 0 名)

本日の出席率 62.5%

<ロータリーソング> 全会員

♪国歌 君が代♪

♪奉仕の理想♪

<幹事報告>

高尾 修会長(藤田幹事代理)

1. 吹田西 RC 創立 45 周年記念講演会のご案内を配布致します。案内チラシでは申し込み締め切りは 10 月 5 日になっておりますが、開催日直前まで申し込み可能です。

■開催日：令和 6 年 10 月 21 日(月) 午後 4 時 30 分開演～午後 5 時 30 分閉演
(受付開始 午後 4 時～)

■講演者：阪神タイガース前監督 矢野 燿大氏

■会場：新大阪江坂東急 REI ホテル 3 階 宴会場 ボールルーム
参加無料 (定員 400 名)

2. 10 月 10 日ガバナー補佐訪問日及び 10 月 24 日ガバナー公式訪問日はネクタイ着用での例会出席をお願い致します。(10 月 17 日はクールビズで OK です)

11 月からはネクタイ着用で、例会出席をお願い致します。

<今月のお誕生日> 山本 雅之会員 (6 日)



<本日のお食事>



<SAA報告>

高田 宗慶 SAA 補助

※ニコニコ奉仕金

高尾会員

雨降りの中、例会に出席して頂きありがとうございます。

※ラオス基金

水島会員

久しぶりの雨です。

※ロータリー財団

相原会員

コメントなし

※米山記念奨学会

渡邊会員・山本 雅之会員 コメントなし

※メイプル基金

水本会員

さ、下剋上だ！！

山本友亮会員

本日 渡邊さん卓話よろしく御願います。

岸上会員

コメントなし



<卓話>

「最近のお話」

渡邊 了允会員

日本の伝統文化の武芸を幼少期から嗜んでおります。芸事は、華道、茶道、香道、書道。青年期から加えて、神事の舞、雅楽、能楽。武道は、居合術、剣術、杖術、柔術、小薙刀の古武道と合気道の現代武道です。武道とは、日本において独自に展開した武術文化を基にした古武道と、近代になって、西欧的なスポーツに学びながら再編して成立した運動文化を現代武道と言います。

・日本の格闘技人口ランキング

- 1 位 空手 人口約 300 万人
- 2 位 合気道 人口約 100 万人
- 3 位 柔道 人口約 12 万人
- 4 位 少林寺拳法 人口約 4 万人
- 5 位 柔術 人口約 3 万人

・世界の格闘技人口ランキング

- 1 位 空手 人口約 1 億人
- 2 位 テコンドー 人口約 8000 万人
- 3 位 合気道 人口約 150 万人
- 4 位 柔道 人口約 130 万人
- 5 位 レスリング 人口約 100 万人

現在、古武道の道場を開設しておりますが、私どもが加盟する包括団体に、2008年フランスに本部を構える合気道団体が新規加盟し、同年に開催された世界武徳祭において、ダイナミックで俊敏な演武を披露し、その緊張感・緊迫感に魅了され、これを機に親交を重ね、合気道の探求が始まりました。戦後日本の合気道は、武道禁止令の影響によって、体術中心の教えとなり、「剣術」「杖術」の武器術そのものが失われる状況にあり、その合気道の原形の価値と教えを次世代へ普及促進、保存継承の重要性を深く認識して、このたび日本本部設立に伴い、初代会長に就任いたしました。諸外国の方々には、「日本の戦後の目覚ましい復興の背景に、日本の伝統的運動文化である武道の精神的要素がある」と捉えられており

「日本古来の武士道精神が日本人の勤勉さ、困難に耐えうる精神力を涵養し、広く武道として日本人の社会に浸透し、戦後日本の復興に大きく貢献した」と述べています。このような時代に「正義」と「平和」からなる「武道の精神」を基調とした活動が、異なる文化や文明をもつ人々に共通の価値観を形成し、相互が理解しあえる場を創造することから

「武道で社会を豊かにする」ことが使命と考え、取り組んでいます。

